



いちのみや



ファミサポだより



第62号 2020年7月

いちのみやファミリー・  
サポート・センター  
〒491-0858  
一宮市栄3丁目1番2号  
(中央子育て支援センター内)  
TEL (0586) 28-9772  
FAX (0586) 85-7037

新型コロナウイルスの影響で思いもよらない毎日をお過ごしのことと思います。ファミサポでもたくさんの依頼を受け付けていましたが、キャンセルが相次ぎました。また、交流会などの行事も一部中止になり、会員の皆様には大変ご迷惑をおかけしております。一日も早く安心して過ごすことのできる日常が戻ることを願うばかりです。

## 送迎の車内、こんな遊びはどうですか？

ファミサポに依頼される援助活動の約9割が送迎に関わる援助です。運転中、安全に気を配ることはもちろんですが、お子さんが楽しく退屈しないように車内で過ごすことも大切です。そこで今回は車内で簡単にできる遊びを紹介したいと思います。

援助中やご家族でのドライブ中にいかがですか？



### もしも遊び

まず相手に「もしも〇〇だったらどうする？」と質問を投げかけます。相手は想像力を存分に使って答えます。その流れで質問者も一緒になってアイデアや別の答えを述べていくと、どんどんストーリーが膨らみます。日常とはかけ離れた質問の方が盛り上がりやすいです。

例) もしも空からお菓子が降ってきたら？  
…など

### しりとり

定番中の定番ですが、年齢によって縛りを作って難易度を変えます。四文字の言葉、食べ物、学校・保育園にあるもの、など分野を縛ると、頭を悩ませながら必死で考え、楽しい発想に感心するかも・・・。

### これ言っちゃダメ！ゲーム

濁点、カタカナ言葉、英語などなにか1つを使わず、普通に会話します。会話中、使ってはいけない言葉を言ってしまったら負けです。意外と日常的に使っている言葉にNGワードが潜んでいます。カタカナ言葉が出てきたら日本語に言い換えてみるのも楽しいですよ。

例) ランドセル→教科書を入れるかばん  
シャープペン→押すと芯が出てくる鉛筆  
…など

### 一小節ずつカラオケゲーム

皆さんがよく知っている歌や童謡などをお題にし、一小節ごと交代で歌います。歌詞を間違えたり、つまずいたりしたら負けです。



年齢やお子さんによっては言葉遊びが苦手だったり、お喋りしたくない時もあったりすると思います。学校や習い事で疲れてホッと一息つきたい日もあるでしょう。お子さんの様子を見て“今日は何しようかな？”と援助活動を少しでも楽しくする参考にしていただけたら、と思います。

# ファミサポのちょっといい話

今年は、暗い話題で、さまざまな不安をかかえて過ごしていらっしゃるものと存じます。そんな中、ファミサポに届いた援助活動報告書から、ほんわか温かい内容と元援助会員さんからいただいた電話の声ををご紹介します。ファミサポだよりを読んで皆様の心がほんの少しでも温かくなり、元気になっていただけるとうれしいです。

## 援助活動報告書からみ~つけた！

保育園に迎えにいきました。徒歩で帰る道すがらおしゃべりをたくさんしてくれます。荷物は自分でも持つと言い、「エッサホイサ」と声を出して頑張りました。

援助会員AさんとMちゃん（3歳5か月）

さりげなく私のひざの上に座ってきてくれるので可愛いです。音が出るおもちゃで遊ぶと救急車のサイレンの音を真似して「ミーモーミーモー」と言います。思わず娘と大笑いしてしまいました。ごめんね。Tくん……。

援助会員HさんとTくん（2歳5か月）

車から降りるとRくん両手を広げて  
㊤「抱っこ！」

㊤「おんぶしようか？」

㊤「うん！」おんぶで園に入ります靴下を自分で脱いで上履きの中へ……。先生から「今日はできる男だねえ。」

私、いつも手を出しすぎていますね励まし見守ります。

援助会員YさんとRくん（4歳1か月）



## 元援助会員Hさん（85歳）からのうれしい電話

トゥルルルル……

㊤Hさん、お久しぶりです。お元気ですか？

㊤公民館でファミサポだよりを拝見したらなつかしくなり、久しぶりに電話をかけたくなりました。平成15年に登録していろいろな援助をしましたが、今でも手紙だけの交流がある依頼会員さんがいまして……。当時、まだ下の子が赤ちゃんで上の子が保育園に通っている兄弟の援助をしていました。その方が先日、お子さんと会いに来てくれたんです。子ども達は私より倍近くも大きくなっていて驚きました。話をしているうちにだんだん昔のことも思い出してきて、上の子は私のことをなんとなく覚えていること、お母さんは子育ても落ち着き、勉強をして資格を取ったことなどたくさん話をしました。本当にうれしかったです。自分ももっと若かったら、またファミサポの援助がしたいと思いました。今度はセンターへ遊びに行きますね。



援助活動中の援助会員さんとお子さんとのやり取りに思わずクスツとしたり、思わぬ方からのうれしい電話で、援助を通じて依頼会員さんと10年以上のお付き合いがあるというお話を伺ったりして、改めてファミサポの繋がりは素敵だなと実感しました。

これからも会員さんの笑顔がたくさんみられるよう頑張りますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いします。